

米国アボリション2000のジャクグリーン・カバツソさんを迎えて “ノーモア・ヒバクシャ 核廃絶を” 交流集会

2018年11月15日(木曜) 開場18:00 18:30~21:00

会場:大阪市立総合生涯学習センター 第1研修室

(大阪駅前第2ビル5階 【TEL】06-6345-5000(代表))

主催:非核・平和のひろばーノーモア・ヒバクシャ 核廃絶をー
参加費:800円

米国のジャクグリーン・カバツソさんが「第6回核兵器廃絶ー地球市民集会ナガサキ」(11月16日~18日、長崎市平和会館・原爆資料館)に参加されます。来日を機に、私たちとの意見交換の場もつくっていただくことになりました。

ジャクグリーンさんは米国の西部諸州法律基金の事務局長であり、核兵器廃絶をめざす「アボリション2000」の創設メンバーでもあります。

アボリション2000は、1995年にNPT再検討・延長会議が開かれた際、90カ国以上のNGOによって設立された国際的な市民運動のネットワークです。核兵器廃絶交渉の開始や真に包括的な核実験禁止条約の締結、核兵器の不使用などを求めて活動しています。アボリション2000に参加する法律家などのグループが1997年に提唱した「モデル核兵器廃絶条約」は、核兵器

禁止など「核兵器なき世界」をめざす国際社会の取り組みを前進させました。

2017年に核兵器禁止条約が採択され、また朝鮮半島の平和と非核化に向けて南北朝鮮と米朝間の対話が始まり、今日、世界は非核化に向けて大きく変わりつつあります。

このような時、世界の核問題に精通した米国のジャクグリーンさんとの交流と意見交換の機会を持つことは、極めて有意義です。短時間ですが、「ノーモア・ヒバクシャ 核廃絶を」めざして、「戦争被爆国」日本の責任、役割とはなにか、日米の市民運動が連帯していかに関世界の非核化の流れを推し進めることができるかなど、自由な意見交換を行いたいと考えています。参加よろしくお願ひします。

1. ジャクグリーン・カバツソさんの紹介 振津かつみさん
2. 主催者報告 「核兵器の禁止から廃絶へ『戦争被爆国』日本の責任」
3. ジャクグリーン・カバツソさんの講演
「核兵器廃絶をめざしてー市民のネットワークを世界に拡げる」(仮)
4. 意見交換
5. 主催者まとめ

連絡先:稲岡宏蔵 〒580-0003 大阪府松原市一津屋 4-9-6 TEL.072-336-7201

定森和枝 Eメール:sdmrk@mx5.canvas.ne.jp